

■開催日：平成28年4月25日（月）18:30-20:30

■場所：八幡地域センター

■参加人数：20名

■担当議員：三島、森下、原田、古谷、坂井

榊、作井、木村



●主な質問、意見

- Q. 役場庁舎の老朽化が激しいが対策はどうなっているのか？防災面でも心配。
- Q. 旧東陵中の利用を早く決めてほしい。役場庁舎としても利用できるのでは？
- Q. ふるさと応援寄付の返戻品目を増やし、もっと目立つようにしてはどうか。
- Q. 町から任意団体へ継続して助成金を支出しているが見直す必要があるのでは？
- Q. 森林が寂しくなっている。森林整備をしっかりとしてほしい。

●主な要望事項

- ・原発に伴う補助金があるなら全て防護備品に使用してほしい。
⇒総務常任委員会へ
- ・公衆浴場の設置を。⇒厚生文教常任委員会へ
現保育所の駐車場拡大、新統合保育所への送迎を。⇒統合保育所特別委員会へ
- ・馬鈴薯の輪作体系確立の事業予算を増額。 ⇒経済建設常任委員会へ

会場の風景

八幡地域センター 平成28年4月25日(月) 18:30-20:30



俱知安町議会『議会報告会』報告書

担当チーム	司会:古谷
	B班(主幹):三島喜吉 原田芳男 古谷眞司 坂井美穂
	A班(サブ):榊政信 木村聖子 坂井美穂
	鈴木議長 オブザーバー:笠原啓仁
開催日時	平成28年4月25日(月) 18:30~20:30(120分)
開催場所	八幡地域センター
参加人数	20名

■主な質問、意見

- Q、特別会計へ、当初予算で一般会計からの繰入金が予算化しているのはおかしい。本来であれば、結果として繰入が実行されるものではないのか。
- Q、役場庁舎の老朽化が激しいが対策はどうなっているのか。防災の面からもしっかりとした、庁舎が必要ではないか。
- Q、原発に伴う補助金は入っているのか。もし入っているとしたら、原発災害に関しての防護備品にすべてを使用してほしい。
- Q、旧東稜中学校の利用を早く決めてほしい。出来れば役場庁舎としての利用のあるのではないか。
- Q、ふるさと納税の返礼品もっと増やし目立つようにしたら良いのではないか。
- Q、最近俱知安の山がとても寂しくなっている。森林は水を豊富にし、農地を潤います。森林整備をしっかりと欲しい。
- Q、町の借金はいくらあるのか。またどのくらいで危なくなるのか。町の利益はどうなるのか。
- Q、町から任意団体へ継続して助成金を出しているが、どうなのか。見直す必要があるものもあるのではないか。

■要望事項

- 俱知安町に公共浴場が無くなっている。町営住宅でもお風呂の設置されていない住宅もあると聞いている。一人暮らしの高齢者も500円以下で入れる浴場を希望している。どうにかならないか。
- 農業は俱知安の基幹産業である。中でも、馬鈴薯は全国的ブランドである。輪作体系の確立事業に予算の枠を増額してほしい。例えば緑肥、小麦などイネ科作物との輪作や休閑耕作地などに対する補助があれば良いのではないか。
- 保育所の駐車場が狭い。少なくとも6台ぐらいは確保してもらいたい。安全面を考えると、前進のままスルーインアウト方式になると良いのではないか。新しく出来る統合保育所はどうなのか。また、送迎をして欲しい。
- 俱知安には、名物のお土産品があまりない。他の町からわざわざやって来て買って行くようなお土産品の開発をして欲しい。

■議会に対する意見、要望事項

- 政府はTPPの大筋合意をされています。俱知安町議会としては批准やむなしで、後は国内対策を引出すのか。それとも批准を絶対させないのかを聞かせて欲しい。

◎今後の対応

A. 常任委員会等で調査を行う事項

- ①旧東陵中学校の活用 (総務常任委員会で継続調査中)
- ②原発の補助金、防災備品 (総務常任委員会で継続調査中)
- ③保育所の駐車場、統合保育所への送迎。(統合保育所特別委員会)
- ④公衆浴場 (厚生文教常任委員会)
- ⑤馬鈴薯の輪作体系確立の事業予算の増額 (経済建設常任委員会)
- ⑥役場庁舎の老朽化対策 (総務常任委員会)
- ⑦ふるさと納税に返礼品 (総務常任委員会)
- ⑧任意団体への助成金 (総務常任委員会)
- ⑨森林整備 (経済建設常任委員会)